

教員業務内容報告書

報告者氏名	川上雄士	所属	材料	職位	教授	報告年度	令和5年度
-------	------	----	----	----	----	------	-------

分野	計画		実績		記載事項例
	エフォート	内容	エフォート	内容(計画からの変更点)	
教育	40	前期担当授業 専1 構造材料学 2単位 専1 創造工学実験 2単位 5M 金属材料学2 2単位 3M 金属物理学1 通年2単位 5M材料システム実験5 3単位 1M 材料加工実習 通年3単位 後期担当授業 専1 先端工学特論 2単位 5M 金属熱処理論 1単位 5M 品質工学 1単位 4M 材料システム実験4 3単位 3M 金属物理学1 通年2単位 1M 材料システム工学入門 通年2単位 1M 材料加工実習 通年2単位 卒業研究 4名 専攻科研究基礎 1名			担当科目名・ 単位数 卒業研究・ 専攻科研究指 導学生数 教育方法改善 内容
研究	15	論文投稿 1報 企業との共同研究(奨学寄付金) 2件 大学等との共同研究 1件 国内学会などでの発表 3件 国際学会などでの発表 1件			論文 著書 総説・解説 学会等発表 特許 共同研究 技術相談 科研費 外部資金
学生生活指導	5	新聞文芸部主顧問 バスケットボール部 顧問 ロボコン部 顧問			クラブ顧問 コンテスト指導
校務・管理運営	30	専攻科主事 研究担当校長補佐 教育支援センター長 運営委員会委員 入試運営委員会委員 人事委員会委員			主事 その他の長 学科長 委員長 部会長 主事補等 担任 委員会委員 部会員
社会活動	10	所属学会名:日本金属学会、粉体粉末冶金協会 金属学会九州支部世話人 高専シンポジウム理事 公開講座、はかせ塾、リケジョ講座 HCMUT2023国際共同シンポジウム 高等教育コンソーシアム久留米高等教育連携部会 委員 M&M研究会幹事 熊本大学工業会福岡支部採冶部会事務局長			所属学会名 学会活動 公開講座 出前授業 男女共同参画 国際交流 学外団体活動

(注) エフォートは各職務にかける(出力×時間)の割合(%)で表示、最小単位を10%あるいは5%とし合計100%となるように記載する。

(注) フォントのサイズは10pt~12ptとし、記入欄の行の高さは記入内容に合わせて変更する。